



まいづる

〈学校教育目標〉
胸を張って堂々と生きる

(JRCの態度目標)
気付き・考え・実行する

国分小学校ホームページURL <http://www.mct.ne.jp/users/kokubues/>

頑張りました！秋季大運動会

校長 福留 憲一

10月23日(日)に開催された「**秋季大運動会**」は、コロナ禍の中、昨年同様コンパクトな運動会になるよう工夫して実施しましたが、そのような中でも上級生を中心とした子どもたちが、一生懸命、そして精一杯取り組み、とても感動的な運動会になりました。その様子を保護者以外の地域の方々にお見せすることができなかつたことは本当に残念ですが、子どもたちは運動会をとおして確実に成長してきておりますので、ご安心いただけたらと思います。



来年度こそは、多くの方に参観していただき、子どもたちへ大声援を贈っていただきたいと願っています。(最後の片付けまで協力いただいた保護者の皆様に感謝申し上げます。)

※ 運動会の様子(画像等)は、学校HP内の学校ブログをご覧ください。⇒



子どもに「生きる力」をつけさせよう！

子どもに、「生きる力」(耐える力、共感する力、柔軟性、コミュニケーション能力等)をつけさせるためには、日々の生活の中で、年齢に応じた各種体験を積むことが大切だといわれています。そのために、必要な心構えとはどんなことでしょうか？

① 便利は人を育てない！

人間の生活はずいぶん便利になってきましたが、人間関係はそうはいきません。人と人が触れ合うことで人間関係能力が向上します。人間関係も楽器の演奏やスポーツの上達と同じように、学校や地域などで、人と人とが触れ合うという練習を積み重ねて、獲得していきます。同年代はもちろんのこと、異年齢(子どもから大人)による触れ合いも重要になってきます。また、できるだけ歩いて登校することなども子どもの成長に大きく寄与するものと考えています。

② 色々な人と「生き合う」感覚を育てよう！

人間は決して一人では生きていくことはできません。必ず、何らかの関係性があります。自分が生きていくためには、いつも「他者」を意識させることが大切です。また、自分も大事、他人も大事という「人権尊重」の心も必要です。



③ トラブルが子どもを育てる！

自分の思い通りにいく人生はほとんどありません。様々なトラブルはつきものです。保護者によってはそのトラブルを事前に回避したり、手を回したりすることを愛情と考えている方がいらっしゃるかもしれませんが、これでは逆に子どもはより良く育ちません。「生きる力」は失敗や苦勞などを通して、子ども自らに獲得させていくことが最も大切です。

※ 学校内外で子どもにトラブルが発生したら、「子どもが成長するチャンス」と考え、できるだけ、子どもを前面に出し、親はあまり前に出過ぎないことが肝要です！また、子どもの言い分は「自分に有利」に言うことがほとんどです。子どもを信じながらも、一歩引いた目で見ることも大切です。そして、我が子だけでなく、他の子どもと共に、一緒に成長させたいという意識も必要になると考えます。(子ども会活動や少年団活動等に関わると、このような考え方が大切だと痛感しますよね。)

●心は一つ、大運動会

爽やかな秋空の下、第76回秋季大運動会を10月23日(日)に開催しました。今年のスローガンは、「仲間を信じて元気よく～勝利を目指してバトンをつなげ～」。

学年を越えて、赤組、白組それぞれが一致団結してこれまでの練習の成果を発揮し、実りの多い運動会となりました。

感動を与えてくれた子どもたちや、熱い応援をくださった御家族の皆様、温かいメッセージを送ってくださった、たくさんの方々から感謝いたします。



開会式 準備運動



1年表現「こくぶファミリー」



2年「おみこしわっしょい」



3年 短距離走



4年表現「きばいやんせ」



5年 短距離走



6年表現「New Word」



色別対抗リレー

●国分小地球村

5・6年生の子どもたちが、ギリシャやイタリア、ジャマイカなど18か国21のブースを回り、諸外国の文化や言葉に触れる「地球村」を10月8日(土)に実施しました。ALTや留学生、保護者などの協力で、充実した時間を過ごすことができました。



【子どもたちの感想】

- 今日の地球村を通して、いろんな国がある地球はいいなと思いました。
- 大人になったらいろいろな国に行つて、その国の絵や漫画について学びたいなと思いました。
- ジャマイカの食べ物や海、オリンピック選手、ダンスなどについて教えてもらって、楽しかったし、勉強にもなりました。

●がんばってます。国分っ子

※名前の後ろの数字は学年を表しています。

●鹿児島県理科に関する研究記録展

<特選>井上 和奏④

●J A 共済作品コンクール(ポスターの部)

<MBC南日本放送賞>内村 景都②

●防火ポスター展

<防火大賞>原口 みなみ①

<霧島市幼少年消防消防クラブ連絡協議会長賞>中西 雪月②

<特選>山口 大心①

●食品ロス撲滅標語「未来は僕らが変わる」標語

<「食べロスカルタ」採用>

鶴岡 歩佳⑥ 泉 武士⑤ 田實 清虎④

※ 鶴岡さんの作品は「か」「し」「そ」、泉さんは「や」、田實さんは「て」に採用。このカルタは、鹿児島県内の教育委員会などに配布され、使われるそうです。

※ 学校HPのトップ画面に作品をアップしてあります。ぜひご覧ください。

●11月の主な行事予定

- 1日(火)～7日(月) 地域が育む「かごしまの教育」県民週間(自由参観週間)
- 2日(水) 第2回学校評議員会
- 4日(金) 舞鶴大学との交流学习(3年)
- 9日(水) 市音楽のつどい(4年生出演：午前)
- 9日(水)～10日(木) 修学旅行(6年)
- 12日(土) 一斉下校訓練
- 18日(金) 秋まつり(2年)
- 22日(火) お茶とのふれあい授業(5年)
- 25日(金) 避難訓練(火災)

※ 11月12日(土)国分高校サイエンス出前授業(6年)は、12月10(土)に延期になりました。